

立憲民主党 岩手県総支部連合会



X



Instagram



〒020-0022

盛岡市大通三丁目1番24号

第三菱和ビル5F

TEL.019-625-7852

りっけん いわて 県連通信 No.05

2024.05.27号



2024 定期大会

政権交代で国民の生活が第一の政治を!!

…早期解散を見据え臨戦態勢を…衆参総合選対を設置…

5月26日盛岡市で定期大会が開催され、代議員・来賓・役員等約180人が出席した。

まず、佐々木順一県連代表が「野党第一党の使命は政権奪還を目指し、準備を怠りなく行うこと。臨戦態勢を組みたい」と力強く挨拶した。続いて党本部から水岡俊一参議院会長が「どろ船の岸田丸は先行き不明」、小沢一郎衆議院議員（県連最高顧問）は「秋に立民と自民が代表選挙を行なった後に、解散総選挙はあり得る。野党が力を合わせれば、絶対選挙は負けない。」と熱く語った。横沢参議院議員からも「国民を顧みない政治の転換を」と訴えがあった。来賓の達増拓也知事、伊藤裕一連合岩手会長、共産・社民・国民各党代表が挨拶、主要産別労組を紹介し、議事に入った。

活動方針として「**政権交代の実現に総力を結集する**」ために、

(1) 総選挙・参院選に向けた取り組み、(2) 組織強化の取り組み、(3) 県民生活に寄り添う政策の取り組みが示されたほか、(4) 立憲岩手が取り組む政策の柱「8つの立県」として、立憲岩手の目指すべき社会を、「ひとが真ん中・岩手をいかに」～～政権交代で始まる「ひと」のための政治～～をスローガンにし、政策の柱として「8つの立県」のもとに政策を推進することを提起した。腐敗した自民党の利権政治を打破し、国民の生活が第一の政治を取り戻すため、「**なんとしても政権交代**」を確認した大会となった。問われているのは、私たち立憲民主党の取り組みであり、自民党の悪政批判だけでは、政権交代は出来ない。政策を提示し信頼される政党となり、政治を国民の手に取り戻そう!!

達増知事へ緊急要望を提出



5月14日（火）に行った合同調査（宮古市刈屋山林火災と2月末に発生した大雪・強風による被害状況現地視察）について達増知事へ緊急要望を手交しました。